

2017年12月14日

UCCホールディングス株式会社との資本業務提携に関する基本合意について

＝株式会社ウエシマコーヒーフーズ＝

株式会社ウエシマコーヒーフーズ（本社／神戸市、社長／上島一泰、以下ウエシマコーヒーフーズ）は、UCCホールディングス株式会社（本社／神戸市、社長／上島豪太、以下UCC）との資本業務提携に関し、ウエシマコーヒーフーズの発行済株式の全部をUCCに譲渡することについて12月11日（月）付けで基本合意に達しましたのでお知らせします。

記

1. 本案件の理由

ウエシマコーヒーフーズは、1925年に神戸に創業し、「U. COFFEE FOODS」ブランドを掲げ、関西圏を中心とした外食店に独自の焙煎技術を活かした「石釜珈琲」等のコーヒー製品や食材を販売してきました。しかし、近年では、業務用食品卸市場の競争激化に加え、仕入価格や運賃の高騰など厳しい環境下にあっては、他社との業務提携を通じて経営を強化し事業の存続を図ることが得策と判断しました。

一方、UCCグループは、1933年の創業以来、「UCC」ブランドを掲げ、「カップから農園まで」一貫したコーヒー事業を自社で展開しています。その事業領域は世界22ヶ国・地域に広がり、日本市場においては、レギュラーコーヒーの全市場はもとより、業務用、家庭用、工場用の各市場においてトップシェアを誇ります。また、UCCグループは、業務用コーヒー分野で地域戦略を強化推進することで更なる市場シェアの拡大に取り組んでいます。

そこで、本取引により、ウエシマコーヒーフーズがUCCグループに参画し、UCCグループが有する財務・システム・人材等の経営基盤・資源の支援を受け、また、両社のノウハウを共有することでシナジー効果を最大化し、早期に業容を回復して経営強化を実現することが十分に可能との判断に至り、今回の取引に関する基本合意に達したものです。

また、UCCグループとウエシマコーヒーフーズは創業時から独自の事業を展開してきましたが、両社が協力関係を構築することで、コーヒー業界および両社の業務用コーヒー・食品卸事業における将来の成長にも大いに貢献するものと期待しています。

なお、ウエシマコーヒーフーズの法人格、ブランド、製品、社員の雇用につきましては、引き続き継承することとしています。また、12月末を目途に「経営再建計画」を策定し、関係者の皆様との協議を経たうえで、株式譲渡契約を締結し、その実行をもって、全ての資産・負債をUCCに引き継ぐ予定です。

2. UCCホールディングス株式会社の概要

1. 名 称 : ユーシーシーホールディングス株式会社
2. 所在地 : 兵庫県神戸市中央区港島中町7-7-7
3. 代表者 : グループCEO 代表取締役社長 上島豪太
4. 事業内容 : グループ全体の経営方針の策定および経営管理等
5. 資本金 : 1億円
6. 設立年月日 : 1933(昭和8)年5月1日
7. グループ会社数 : 65社(2016年12月期)
8. 従業員数 : 4,955名(連結・2016年12月期)
9. 売上高 : 2,460億円

(IFRS基準連結ベース・2016年12月期)

※決算期変更に伴う、2016年4~12月(9ヶ月)決算

【参考】2016年3月期 売上高3,291億円

10. 事業概要 :

1933年の創業以来、「カップから農園まで」コーヒーを核に世界唯一の「カップから農園まで」一貫した事業を構築し、国内では「コーヒー関連事業」「業務用サービス事業」「外食事業」「コーヒーマシン事業」「地域・戦略事業」を展開している。また、海外では、欧州、アジアを中心に、世界22か国で60を超える事業会社と、約200ヶ所の事業所、約650店のコーヒーショップを展開している。世界有数のコーヒーの取扱量を有している。

3. 日程

- ・2017年12月末日(予定)株式譲渡契約締結
- ・2018年2月末日(予定)株式売買取引期日